

6月定例記者会見

- 令和8年6月25日(木) / 午後2時
- 本館2階応接室

1. 市内の事業・イベントについて

<担当課による案内>

- ▶県内初の条例に基づく、市のハラスメント防止・施策
ハラスメントに関する無料相談窓口を7月に開設 総務課
- ▶同和問題市民講演会(7/18) 人権・同和教育課
- ▶学校給食センター竣工式・内覧会を開催(7/23) 教育総務課
- ▶こどもの居場所づくりセミナーを開催(7/5) こども家庭支援課
- ▶新町区・伝統行事「獅子舞」(7/26) コミュニティ推進課
- ▶プレミアム付商品券『将軍藤ペイ』販売総額3億円に増額 商工観光課
- ★七夕月間企画★ 商工観光課
 - ・おごおり七夕フェスタ(7/5)
 - ・七夕スタンプラリー(7/7~8/7)
 - ・小郡市オリジナル短冊「五色の短冊」

<その他イベント>

- ▶オゴオリフェス@筑紫ガスnodoca(7/26) 商工観光課
- ▶九州歴史資料館 特集展示(7/14~) 九州歴史資料館

2. 記者の皆様より

7月の定例記者会見は、7月29日(水) / 11時、応接室で予定

令和8年6月25日

報道機関各位

県内初の条例に基づき、ハラスメントのない社会実現のため支援体制を整備 ハラスメントに関する無料相談窓口を7月に開設

市は、「小郡市ハラスメントの防止等に関する条例」を本年4月に施行しました。市民を対象にしたあらゆるハラスメントの防止等に関する条例の制定は全国的に珍しく、福岡県内では初めての条例です。ハラスメント防止条例に基づく施策を推進するため、福岡県弁護士会及び福岡県弁護士会筑後部会とあらゆるハラスメントのない公正かつ持続可能なまちづくりに関する協定を、3月に締結しました。

協定締結をもとに、小郡市ハラスメントの防止等に関する条例に基づく施策のひとつとして、弁護士によるハラスメント相談窓口を7月から開設します。この相談窓口は、小郡市に居住、通勤、通学する方がハラスメントに関することを相談できる無料相談窓口です。

相談窓口では、ハラスメントに関する問題に対して、弁護士による解決に向けた助言を行います。

- | | |
|--------|--|
| 【開設日】 | 毎月第1火曜日・第3火曜日 |
| 【開設時間】 | 午後1時から午後5時まで |
| 【開設場所】 | 小郡市人権教育啓発センター |
| 【対象者】 | 小郡市に居住、通勤、通学する方 |
| 【相談人数】 | 1日当たり先着4名まで（予約制） |
| 【相談時間】 | 1人当たり1時間まで |
| 【予約方法】 | 予約受付専用フォームから申込または電話受付
相談日の2週間前から受付開始
※初回（7月7日実施予定）は6月29日から受付開始 |

問合せ先
担当課：総務課
担当者名：田原、大坪
連絡先：0942-73-9107

令和8年6月25日

報道機関各位

小郡市同和問題市民講演会を開催

『差別をなくすには～これからの「同和」教育がすべきこと～』

福岡県と県内各市町村では、同和問題の早期解決をめざして、昭和56(1981)年から毎年7月を同和問題啓発強調月間と定め、差別をなくす取組を行っています。小郡市でも、毎年7月に街頭啓発や市民講演会を開催しています。

令和8年は、新谷恭明(しんや やすあき)さんをお招きし、ご講演いただきます。新谷さんは、九州大学で日本教育史の教育・研究を担当し、九州大学基幹教育院へ異動後には初年次教育を担当した。その後、西南女学院大学保健福祉学部看護学科の教員として教育課程を担当し、看護学科では高校看護の教員及び養護教諭の育成に力を注がれました。

現在は、福岡県人権研究所顧問、九州大学名誉教授として活動されています。これまでの人権・同和教育の成果と課題を振り返りながら、今後の人権・同和教育には何が求められるのか、講師自身の経験を踏まえてお話しいたします。

日 時 令和8年7月18日(土) 13時30分 開場 14時00分 開演
場 所 小郡市文化会館 大ホール
講 師 新谷恭明(しんや やすあき)さん
テーマ 差別をなくすには
～これからの「同和」教育がすべきこと～
主 催 小郡市、小郡市教育委員会

入場無料、申込不要、手話通訳・要約筆記あり
※託児(無料)を希望する方は、7月13日(月)までに要申込み

添付資料 有 (1枚) ・ 無



問合せ先
担 当 課 : 人権・同和教育課
担当者名 : 横溝
連 絡 先 : 0942-73-9129

7月は同和問題啓発強調月間です

小郡市同和問題市民講演会

差別をなくすには

～これからの「同和」教育がすべきこと～

これまでの人権・同和教育の成果と課題を振り返りながら、
今後の人権・同和教育には何が求められるのか、
ご自身の経験を踏まえ、お話しいただきます。

講師 **新谷 恭明** さん

九州大学教育学部、同大学院人間環境学研究院、同基幹教育院と九州大学の教員を勤め、日本教育史の教育・研究を担当し、基幹教育院へ異動後には初年次教育を担当した。後に、西南女学院大学保健福祉学部看護学科の教員として教育課程を担当し、看護学科では高校看護の教員及び養護教諭の育成に力を注いだ。

現在は、福岡県人権研究所顧問、九州大学名誉教授として活動している。主な著書に『言葉をたいせつにするー「からだことば」と差別ー』『人間を大切に作る学校づくりの道標』『校則なんて大嫌い！学校文化史のおきみやげ』など

2026年

7月18日

開演 14:00 (開場 13:30)

小郡市文化会館
大ホール

とき

ところ

申込不要

入場無料

・要約筆記・手話通訳あり

・託児(無料)をご希望の方は、
7月13日(月)までにお申し込みください

令和8年6月25日

報道機関各位

小郡市立学校給食センター竣工式・内覧会を開催

建物の老朽化に伴い、建て替えを進めていた「小郡市立学校給食センター」の建物が完成しました。この度、関係者を招き、竣工式及び内覧会を開催します。

日時 7月23日(木) 10時30分～12時

場所 小郡市立学校給食センター(小郡市大保1476番地)

内容 竣工式、内覧会(竣工式参加者対象)

参加者 約40名(市長、教育長、市議会議員、教育委員 他)

特記事項

- ・内覧会では、普段は立ち入ることのできない調理場内に入っただき、実際に使用する回転釜等の調理設備をご覧いただけます。
- ・竣工式終了後、14時より別途内覧会を開催します。内覧会には、中学校の給食委員長、市議会議員、各校区代表区長等を招待しています。
- ・今回の竣工式は建物の完成に合わせて実施します。外構部分の完成は、10月末を予定しています。
- ・お車でお越しの際は、大原小学校の駐車場をご利用ください。

貼付資料 有



給食センター調理場内写真【R8.5月末時点】

問合せ先
担当課：教育総務課
担当者名：合原
連絡先：0942-73-9127

小郡市立学校給食センター概要

1 所在地

〒838-0115 小郡市大保1476番地

2 施設概要等

- (1) 敷地面積 3,974.15 m²
- (2) 給食センター棟 延床面積：1,517.90 m² (1階 1,068.64 m² 2階 449.26 m²)
構造：鉄骨造2階建
- (3) 最大調理能力 2,000食/日
- (4) その他構造物 防災倉庫、駐輪場、受水槽ポンプ室 他
- (5) 事業手法 PFI (BTO方式)

SPC PFI小郡市スクールランチ株式会社
代表企業 ハーベストネクスト株式会社 (運営)
構成企業 九州建設株式会社 (建設)
徳倉建設株式会社 (建設)
総合システム管理株式会社 (維持管理)
株式会社中西製作所 (調理機器)

3 施設の特徴

○安全で安心な給食の確実な提供

HACCPに基づく施設整備を行い、安全・安心な学校給食を提供します。
アレルギー室を新たに設けることで、食物アレルギーへの対応を推進します。

○おいしい給食の提供

炊飯設備やスチームコンベクションオーブンを整備し、多種多様な献立への対応を行います。

○環境負荷の低減・防災機能の付加

敷地内太陽光発電を設置し、配送車両はすべてEV車を導入することで環境負荷の低減を図ります。
防災倉庫、かまどベンチ、マンホールトイレ等を設置し、災害時に活用できる施設として整備しています。

○コンパクト化によるコスト縮減

コンパクトな施設計画により建設費に加えて修繕・更新費、清掃費等のコスト縮減を図ります。

令和8年6月25日

報道機関各位

「こどもの居場所づくりセミナー」を開催

小郡市こどもの権利条例、7月1日から施行

「こどもの居場所ってどうすればいいのだろう？」
「こども食堂には関心があるけれど…」
そう思っているあなたへ、いっしょに「こどもの居場所づくり」を考えてみませんか。どなたでも参加できる気楽な「セミナー&ワークショップ」です。



日時: 令和8年7月5日(日) 10時~12時

場所: 大原きぼうの森館ホール1・2 (小郡市大保 1465-1)

目的: 地域でこどもの居場所づくりが多様に取り組み、すべてのこどもが安心して過ごせる自分の居場所につながることをできるように、多くの市民や団体の皆さんに、こどもの居場所づくりについて関心を持っていただくことを目的とします。

内容: 福岡県こどもの居場所づくり推進アドバイザーの小野本道治さん、基山町でここてらす(こども食堂)を運営している入江航さんによるセミナーと、参加いただいた皆さんのワークショップ(意見交流会)を予定しています。

主催: 小郡市こども家庭支援センター
福岡県こどもの居場所づくり推進アドバイザー
こどもまんなかサポーター(オゴサポ)

特記事項: 事前申込不要、参加無料

添付資料 (有) (1枚) ・ 無

問合せ先

担当課: こども健康部 こども家庭支援課

担当者名: 今井知史

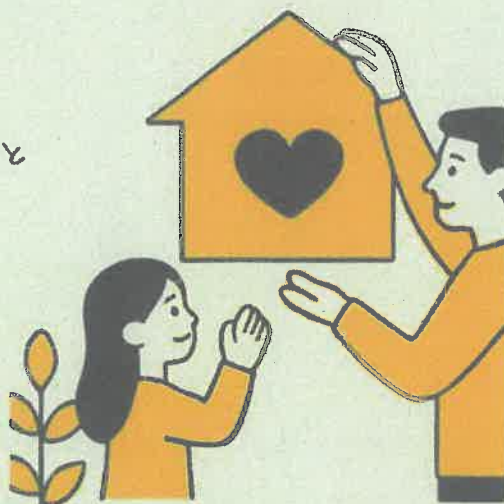
連絡先: 0942-73-9147 (直通)

「こどもの居場所づくり」やってみたいけど、
どうすればいいのだろう？

こどもの居場所づくり セミナー

みんなと一緒に考えてみませんか！

居場所ってどうするの...と
思っているあなたへ



こども食堂に
関心があるあなたへ

参加無料
申込不要

2026年 **7月5日**  10:00 - 12:00

場所

大原きぼうの森館 ホール(1,2)
小都市大保1465-1 ☎0942-42-6710

**オゴ
サポ**
#こどもまんなか

「居場所を支える
人とチカラ」

講師：小野本 道治 さん

立ち直り支援、不登校相談、居場所づくり等で活動するNPO法人SFD21JAPAN理事長。福岡県こどもの居場所づくり推進アドバイザー。

「こどもの居場所と
地域の元気づくり」

講師：入江 航 さん

一般社団法人ここてらす代表。こども達が安心して過ごせる場所、地域の人が気軽に立ち寄りつながる場所など居場所づくりを行っています。



**CREATING
SAFE SPACES
FOR
CHILDREN**

主催：小都市こども家庭支援課 ☎0942-73-9147
共催：福岡県こどもの居場所づくり推進アドバイザー
まちづくり支援KITOリーフ
協力：こどもまんなかサポーター（オゴサポ）

令和8年6月25日

報道機関各位

新町区・伝統行事「獅子舞」と小郡地区の「夏祭り子ども祇園太鼓」が 初交流し、地域を盛り上げます

安政3年(1856年)から続く獅子舞、170周年目の夏祭り

「獅子舞」は安政3年(1856年)に始まり、その歴史を重ねる中で地域のつながりや文化的な価値を守り続けてきました。今年はその記念すべき170周年を祝して、小郡地区の「夏祭り子ども祇園太鼓」の合同太鼓打ちとの交流が初開催されます。太鼓が響き渡る音色とともに舞う獅子舞が地域の絆を育み、伝統文化を次世代に伝えます。

日時 令和8年7月26日(日) 8時00分～14時30分ごろ

※獅子舞の進行状況によって、時間が前後する場合があります。

場所 祇園神社(素盞鳴神社)(小郡市祇園1丁目1-1)

内容 大切な歴史と文化を次世代へと継承するため、小郡市新町区にて開催される伝統行事「獅子舞」が、その歴史と魅力を多くの方に伝え、地域の絆を深める場となります。また、この行事には毎年、三井高校と小郡高校から学生ボランティアが参加し、獅子舞や夏祭り運営のサポートを行うことで行事全体の活性化の大きな原動力となっています。若い世代の参加が、地域の伝統をさらに広める力となり、大きな絆の輪が広がっています。

特記事項 今年には特別な節目となる、獅子舞の170周年を迎え、夏祭り子ども祇園太鼓との合同演出を行うなど、地域の新たな交流を生む企画が盛り込まれています。

添付資料 (2枚) ・ 無



※取材にお越しいただける場合は、7月23日(木)17時までに以下担当までご連絡をお願いします。

問合せ先

担当課 : コミュニティ推進課

担当者名 : 大山

連絡先 : 0942-73-9126 (直通)

新町区長 : 飯田光夫

連絡先 : 090-2397-8063

令和8年6月25日

報道機関各位

プレミアム付商品券『将軍藤ペイ』

令和8年度 完全キャッシュレス化・販売総額3億円に増額

原油価格・物価高騰の影響を受けている事業者並びに市民生活を支援！

8月5日（水）から小郡市商工会がプレミアム付きキャッシュレス商品券「将軍藤ペイ」を発行します。

市内店舗での消費を喚起し、原油価格・物価高騰の影響を受けている事業者並びに市民生活支援を目的としています。

- 販売総額：3億円（キャッシュレス）
- プレミアム率：20%
- 購入単位：1セット5,000円（一人当たり20セット、10万円まで）
- 申込方法：スマートフォンに「将軍藤ペイ」アプリをインストールして申込
- 申込期間：7月1日（水）～31日（金）まで
※令和8年度から完全キャッシュレスとなりますので、市民向けアプリ説明・登録会を各校区にて開催いたします（別紙：説明会日程チラシ参照）
- 利用期間：8月5日（水）～12月31日（木）
※8月5日（水）10時に販売開始案内をメールアドレスおよびアプリ通知でお知らせ（申込多数の場合は抽選となります（小郡市民優先））
※コンビニにて現金でお支払いし、アプリにチャージし、QRコードでキャッシュレス決済



担当課：商工観光課
担当者名：池上、後藤
連絡先：0942-73-9103

令和8年度 小郡市商工会発行

小郡市プレミアム付 キャッシュレス商品券

将軍藤ペイ



販売
総額

3億円

プレ
ミア
ム率

20%

1セット

5,000円チャージで**6,000円分** お買い物ができます!

小規模店専用ペイ **3,500円分**

全店共通ペイ **2,500円分**

ご購入には、事前申込が必要です。

1人当たり20セットまで

事前申込期間 **7月1日(水)~31日(金)**

令和8年 **8月5日(水)**

AM10:00~ **販売開始!**

有効期間 **8月5日(水)~12月31日(木)**

**20%も
お得!!**

アプリを
インストールし
新規会員登録



アプリから
将軍藤ペイを申し込み



コンビニで
支払い
高品券を取得



QRコードと
アプリで簡単
キャッシュレス決済



※お申し込み終了後も、チャージ分の全額は令和8年12月末日までご利用できます。
※スマホのバージョンによっては、ご利用できない場合もあります。インストール時にご確認ください。
※ご利用の際は、通信量に依じたパケット通信料が発生します。

注意 先着順ではありません。1次販売は小郡市民優先。申し込み多数の場合は抽選。



0120-258-271

「将軍藤ペイ」の詳しいご利用方法は裏面をご覧ください

お問い合わせ

将軍藤ペイ コールセンター 0120-258-271

事務局

小郡市商工会

TEL 0942-72-4121

《受付時間/9:00~18:00 7/1(水)~12/31(木)》

《この将軍藤ペイは、推進費及び小郡市の支援を受け、商工会が地域消費喚起による地工業の活性化を目的として取ります。》

Press Release



令和8年6月25日

報道機関各位



オリリン

おごおり七夕フェスタ

竹灯籠で七夕の夜を表現



ヒコリン

- 期日 7月5日(日) 10時～16時
- 会場 イオン小郡ショッピングセンター
(あまのがわ広場・ひこぼし広場、コストコート横)
- 主催 おごおり七夕プロジェクト会議(事務局:小郡市商工観光課)
- 内容 1 小郡市観光大使オリリン・ヒコリンのフォトスポット
時間:10時～12時 場所:あまのがわ広場
2 クローバー・クインテットによる七夕演奏会
時間:13時～14時 場所:あまのがわ広場
3 ストリートピアノを使用した七夕ピアノコンサート
時間:14時半～16時 場所:あまのがわ広場
4 ピアノコンサートの進行を務める子どもアナウンサー
時間:14時半～16時 場所:あまのがわ広場
5 小郡市おうち起業応援講座卒業生による七夕グッズ販売
時間:10時～16時 場所:ひこぼし広場
6 (公社)小郡大刀洗広域シルバー人材センターによる
オリリン・ヒコリンの人形作りワークショップ
時間:10時～16時 場所:コストコート横
- 備考 6月30日(火)まで下記の企画を募集(詳細・申込みは二次元コードから)



「出会いと愛と夢のまちづくり」
七夕の里・おごおり



木管五重奏団 クローバー・クインテット

ワークショップの参加者を募集

時間 10時～16時の各1時間

定員 各5人(先着順)

参加費 500円



添付資料 ⑨ (七夕フェスタ チラシ)



担当課:商工観光課
担当者名:辻、島田
連絡先:0942-73-9103

おごおり
七夕フェスタ

星に願いを、まちに光を。

2026.7.5 SUN
10:00-16:00

会場 イオン小郡ショッピングセンター



フォトスポット
10:00-12:00



七夕演奏会
13:00-14:00



ピアノコンサート
14:30-16:00



七夕グッズ販売
10:00-16:00



オリリン・ヒコリン
ワークショップ
10:00-16:00

主催・問合せ

おごおり七夕プロジェクト会議

事務局：小郡市商工観光課 0942-73-9103



令和8年6月25日

報道機関各位

七夕に親しむスタンプラリー企画



小郡市は、地理的・文化的な背景から「七夕の里」としてまちづくりを行っています。

関係課名	ねらい
観光(商工観光課)	「七夕の里おごおり」のPR、小郡ファンの獲得
DX(新公共マネジメント推進課)	デジタルを活用した効果的なサービスやイベントの実施
広報(秘書広報課)	市公式 LINE メニューの充実と友だち数の増加

おごおり七夕スタンプラリー

市内7か所のQRコードをスキャンしてスタンプをゲット！3か所集めて参加賞を受け取ろう！5か所以上で豪華景品獲得のチャンスも！

- 期間：7月7日(火)～8月7日(金)
- 手順：①市公式LINEの友だち登録
②トーク画面下の「お楽しみメニュー」から「スタンプラリー」をタップ
③スポットに設置の二次元コードを3か所以上読み込む
④参加賞を受け取る
- スポット：七夕神社、稲吉老松神社、観光協会、情報プラザ、
きらめきの塔、花立山、如意輪寺
- 景品：参加賞 選べる小郡グッズ3点(うちわ、箱ティッシュ、シール、缶バッジ等)
抽選景品 選べる七夕特産品(抽選7名)

- ①七夕米(七夕の里)白米5kg
- ②オリジナルたなばたブレンド(コーヒー)、七夕伝説、織姫(和菓子)セット
- ③オリジナルたなばたブレンド(コーヒー)、繭文(洋菓子)セット
- ④七夕伝説セット 織姫、牽牛(日本酒)



担当課：商工観光課
担当者名：辻、島田
連絡先：0942-73-9103

選べる七夕特産品 (抽選7名)



御菓子処やかべ 七夕伝説 おり姫



レーブ・ド・ベベ 繭文



森山酒造 牽牛 織姫



田籠茂商店 七夕米



Morrow 珈琲 オリジナルたなばたブレンド

令和8年6月25日

報道機関各位

小郡限定 五色のオリジナル短冊

約30万もの短冊が集まる小郡で願いごとをしませんか

小郡市オリジナル短冊「五色の短冊」

オリリン・ヒコリンや叶え星文様が描かれた五色の短冊に願いごとを書いて笹に飾りませんか。飾られた短冊は、全国から毎年約30万枚の短冊が集まる七夕神社で、8月8日にお焚き上げします。皆さんの願いが叶いますように。

- 期間：7月下旬まで
- 会場：市役所、各コミュニティセンター、あすてらす、生涯学習センター、図書館、体育館、陸上競技場、イオン小郡ショッピングセンターなど市内各所

期間限定で市外でも願いを込められます！

- 6月22日～7月8日 福岡県庁11階 福岡よかもんひろば
- 6月29日～7月5日 アクロス福岡1階コミュニケーションエリア



五色の短冊



小郡市観光大使
オリリン・ヒコリン



叶え星文様

担当課：商工観光課
担当者名：辻、島田
連絡先：0942-73-9103

たのしい夏に
ようように!

小郡の魅力が詰まった、わくわくの日!

BINGO BINGO BINGO BINGO
景品をたくさん準備しているよ!

ビンゴ大会 開催!

全2回!

豪華景品が
当たるチャンス!

- ① 12:00 ~
- ② 14:30 ~

※参加条件がある
のでQRコードより
ご確認下さい。



夏祭り

オゴオリフェス 2026



小郡市キャラクター
上: オリリン
下: ヒコリン



小郡マルシェ

子ども縁日

ワークショップ

フォトブース

パン・菓子・特産品・雑貨など
小郡のおいしいが大集合!

ヨーヨー釣り・めだかすくい・
綿あめ・ポップコーンなど
楽しい遊びがいっぱい!

作って楽しい!遊んで楽しい!
いろんなワークショップを
体験しよう!

この夏だけの特別なブースで
思い出の1枚を残そう!

2026 **7.26** 日 **11:00-15:00**

入場無料

※雨天決行(荒天中止)
施設HP・SNSでお知らせします。



会場 **筑紫ガス nodoca**
筑紫野市二日市中央2丁目10-10



【注意事項】
・天候によりイベントが中止、または一部変更になる場合があります。
・会場には駐車場がありませんので、公共交通機関または近隣の有料
駐車場をご利用ください。
・掲載画像は一部イメージとなります。

令和8年6月25日

報道機関各位

九州歴史資料館 特集展示 「典籍入門—古代史書編—」開催

日時 令和8年7月14日（火）～11月15日（日）
9時30分～16時30分（入館は16時まで）

場所 九州歴史資料館

内容① 文献史学の研究で拠り所となる文字資料には、古文書や古記録、帳簿、金属製品に刻まれた銘文、石碑や墓石の銘文など様々な種類があります。その中でも編纂物や著述などの典籍は、二次的な史料ではあるものの、情報量が多く、体系的で、貴重な情報を提供してくれます。典籍の中でも史書は、政治史に偏る傾向はあるものの、歴史の流れを把握するために重要な記録であり、文字資料が少ない日本古代史研究において必須の研究資源です。

今回は古代史書編ですが、古代の史書の原本は残っておらず写本しか残っていません。中世以前の古写本もわずかしこ残っておらず貴重な資料で、近世以降に出版された版本も古代史の研究に寄与したことも見逃せません。

この展示では、典籍のうち古代国家が編纂した六国史を中心とする古代の史書について、史書の編纂のはじまりやその形態、古代の史書を利用した研究について紹介します。

内容② 7月31日（金）には、閉館後の展示室で学芸員が解説するギャラリートークを開催します。
16:30～1時間程度（申込不要）。

観覧料 無料

添付資料 有（ 枚 ） ・ 無



<『丹鶴叢書本日本書紀』巻一・二
（複製）、田中幸夫氏寄贈、大正4
年（1915）、九州歴史資料館所蔵

問合せ先

九州歴史資料館 文化財企画推進室

担当者：秦 憲二

連絡先：0942-75-9501